

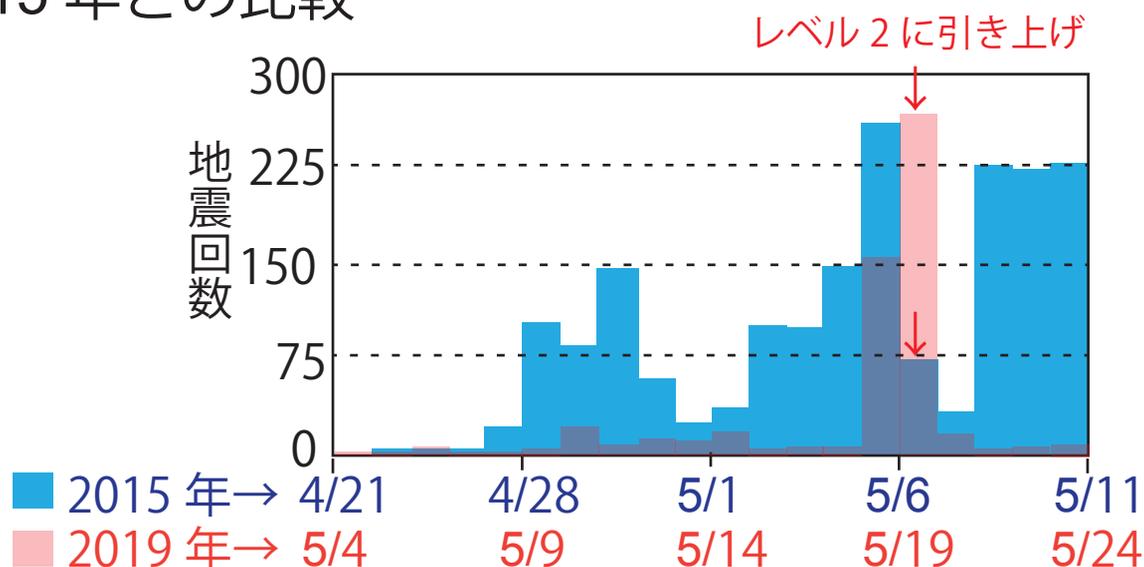
大涌谷のいま 2019

2019年6月17日

2019年5月19日 AM2:15

気象庁により箱根山の噴火警戒レベルが1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げられました。

2015年との比較



レベル2に引き上げられた日に合わせて、その前後の1日あたりの地震回数を比較すると、引き上げた日は2015年と同じような回数でしたが、その前後は今回の方が少ないことが判ります。

(神奈川県温泉地学研究所の観測資料より)

箱根火山では地下深くにあるマグマから、火山ガスなどが浅いところに移動し、岩盤の隙間に溜まっていると考えられています。地下の圧力が高まり、火山ガスなどが岩盤の割れ目に入り込むことによって、小さな地震が発生すると考えられています。

箱根火山では2019年3月中旬から、山体の膨張を示すと考えられる観測基線の伸びが一部で観測されています。噴気活動は依然活発な状態が続いていますが、その勢いに目立った変化は見られません。

噴火警戒レベル2引き上げに伴い、大涌谷周辺への立ち入り規制が継続されています。